

2017年度インカレミドル・リレー協賛 トレイル・オリエンテーリング大会 プログラム

2018年3月2日発行



申込者多数のため、Aクラスを分割しました。それに伴い、表彰の対象を要項から変更しました。

概要

開催日 2018年3月9日（金）
 開催地 栃木県日光市
 会場 所野コミュニティセンター（栃木県日光市所野 2832-2）
 主催 特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会（NPO法人トレイルO協会）

大会役員

大会会長 櫻内 保幹（NPO法人トレイルO協会会長）
 実行委員長・競技責任者・コース設定者
 岩田 健太郎（杏友会）
 運営責任者 大西 健夫（ソニーOLC）
 大会コントローラ 荒井 正敏（多摩OL）

タイムテーブル

12:00 受付開始
 12:15 スタート開始
 14:15 スタート閉鎖
 15:15 フィニッシュ閉鎖

会場へのアクセス

下図およびインカレ要項3の4.4節を参考にしてください。
 インカレに参加しない方で自家用車を利用される方は、日光駅周辺の有料駐車場をご利用ください。



受付

受付は会場内の大会議室にあります。裁定委員およびプログラムからの変更点を掲示します。コントロールカード、ゴム紐を配布します。大学生は所属大学ごとに配布します。

会場付近でタイムコントロールの初心者説明を行います。本番での質問は一切受け付けませんので、未経験者は必ずスタート前に説明を受けてください。

当日参加を若干数受け付けます。料金は右表の通りです。スタート時刻は事前申込者の後となります。

当日参加費	OAクラス	Bクラス
大学生、大学院生	1500円	800円
一般	2500円	1300円
高校生以下	1000円	800円

競技情報

競技形式	トレイル・オリエンテーリング PreO 競技（普通のトレイル O）
適用規則	「日本トレイルオリエンテーリング競技規則」
使用地図	「所野公園」 2013 年作成、2018 年修正
立入禁止表記	JSSOM2007 準拠、縮尺 1:4000、等高線間隔 2m、透視可能度 3 段階表示 地図上で JSSOM 記号 709 () により示される区域は立入禁止です。 その境界は、地図上では記号 707 (——) によって、現地では標識によって表示されているので、通過しないよう注意してください。
特殊記号	○（黒） 街灯 ×（黒） その他の人工物
トレインプロフィール	松林を中心とした東西に細長い整備された公園です。全体的に地形はなだらかですが、はっきりとした地形も一部で見られます。 植え込みが多数存在する区画や岩の多いエリアも存在します。 競技では舗装された遊歩道を使用予定です。
コントロール位置説明	JSCD2008 準拠、IOF 記号で表記します。
コース情報	

クラス	距離	登距離	コントロール	タイムコントロール	制限時間
A1	0.7km	0m	12 課題	1 箇所 2 課題	57 分
A2	0.7km	0m	12 課題	1 箇所 2 課題	57 分
B	0.7km	0m	8 課題	なし	45 分

申込者多数のため、A クラスを A1 クラスと A2 クラスに分割しました。これらのクラスでは、コントロールは共通でタイムコントロールのみが異なります。

スタート

競技中に携行できるものは、コントロールカード、コンパス、時計、拡大鏡、地図を固定するボード、雨具、飲食物です。通信機器を使用してはいけません。

A1/A2 クラス

スタート前にタイムコントロールを行うため、プレスタート地区を設けます。
会場からプレスタート地区まで赤色テープ誘導 200m、徒歩 3 分です。
プレスタート時刻の 3 分前にそれぞれのクラスのスタート枠に入ってください。
タイムコントロールを行った後、スタート地区に移動します。
計時は新たに指定する時刻から開始します。

B クラス

会場からスタート地区まで赤色テープ誘導 300m、徒歩 4 分です。
計時は指定されたスタート時刻から開始します。

フィニッシュ

フィニッシュラインを超えた時点でフィニッシュとし、計時を終了します。
コントロールカードを回収し、控えを返却します。地図は回収しませんが、競技終了前の競技者に情報を伝えないでください。
フィニッシュから会場まで徒歩 10 分です。車道沿いにある歩道を通って戻ってください。競技に使用する遊歩道を通らないでください。
正解表とコース解説をスタート閉鎖後に受付で配布します。
競技に関する疑義がある場合には受付まで申し出てください。

成績・表彰

タイムコントロールを除くコントロールでの正解一つにつき 1 点の得点が与えられます。この得点が多い競技者が上位となります。同点の競技者が複数いた場合は、ペナルティを含めたタイムコントロールでの所要時間が短い競技者が上位となります。

表彰式は 3 月 10 日（土）（インカレミドル開催日）の 14 時 15 分頃に行います。

個人戦 A1/A2 クラスの大学生のうち、各クラス上位 3 名を表彰

メダルが授与されます。山川杯の対象となります。

大学対抗戦 上位 3 校を表彰

賞品を贈呈します。

A1/A2 クラスを統合し、大学別に上位 3 名の合計成績で順位を決定します。

大学院生は集計対象外です。

また、A1/A2 クラスの大学生のうち、各クラス上位 2 名には第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会の選手権クラスへの参加資格が与えられます。

諸注意

- ・競技中は私語を慎んでください。
- ・本大会への参加を予定している者は、競技開始まで「所野公園」への立ち入りを禁止します。

問い合わせ先

本大会に関して、ご不明な点、質問等ありましたら、下記の連絡先より受け付けいたします。

運営責任者:大西 健夫

trail.o.entry+180309@gmail.com

電話:080-5368-8076

※緊急時を除き、メールでの問い合わせをお願い致します。



トレイル O の競技風景

競技説明

トレイルOは、地図と現地の照合の正確さを問う競技です。

今回はPreOと呼ばれる競技となります。PreOは、コントロールとタイムコントロール（A1/A2 クラスのみ）の二つの形式で構成されています。

コントロール

コントロールでは、移動しながら正解を判断するための材料を集め、コントロール円の中心とコントロール位置説明に合致するフラッグを選びます。移動できるのは立入禁止表記されていない道です。

コントロールには1個から5個までのフラッグが設置されます。この個数はコントロール位置説明のB欄にアルファベットで示されます。例えば「A-C」は、そのコントロールに3個のフラッグが設置されていることを示します。

フラッグの並び順を定めるためのディシジョンポイントが、コントロールごとに設置されています。フラッグは、ディシジョンポイントから見るとおりに、遠近に関係なく、向かって左から右にA、B、C、D、Eと指定されます。**A1/A2クラスは、Aクラスと書かれたディシジョンポイントに従ってください。**コントロール位置説明のH欄には、必要に応じてディシジョンポイントからコントロールを見る方向が矢印で示されます。

回答は、ディシジョンポイント付近にあるピンパンチを使って、コントロールカードの該当欄にパンチをすることで行います。パンチは訂正できません。A1/A2クラスには、設置されたどのフラッグもコントロール円の中心と位置説明に合致しない「正解なし（Z）」の可能性がありますが、Bクラスにはその可能性はありません。

クラスごとに定められた制限時間内にフィニッシュしてください。制限時間を超過すると、超過時間が5分までごとに1点が減点されます。

タイムコントロール

本番では質問を一切受け付けません。未経験者は必ずスタート前に初心者説明を受けてください。

タイムコントロールでは課題を解く速度が問われ、回答に掛かる所要時間が計測されます。椅子に座って解くため、回答中は移動できません。

本大会では2つの課題が設定されています。所要時間の計測は、役員による「タイム スタート ナウ」の合図で開始し、競技者が2つ目の課題を回答した時に終了します。1つ目の課題に回答したらすぐに2つ目の課題に移ってください。ただし、1つ目の課題に回答する前に2つ目の課題の地図を見たり、その逆の事をしたりしてはいけません。解いている課題が不正解として扱われます。

制限時間は60秒です。50秒経過時点で役員が警告を行います。

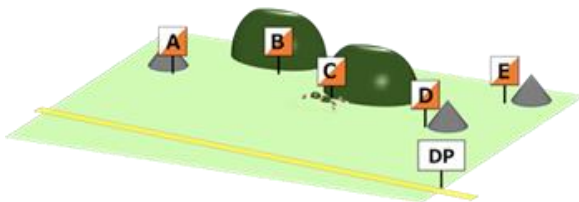
地図セットは表紙、1つ目の課題の地図、2つ目の課題の地図が綴じられたものを使用します。地図は正置された状態で示されています。

タイムコントロールには5個または6個のフラッグが設置されます。本大会では6個のフラッグを使用します。フラッグは向かって左から右に、A、B、C、D、E、Fと指定されます。

タイムコントロールでは「正解なし」の可能性はありません。

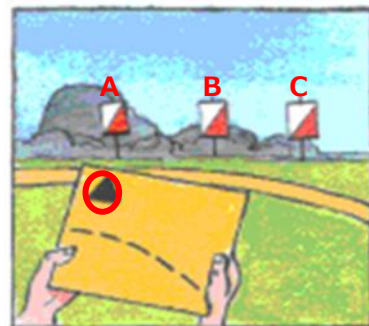
回答は、アルファベットの書かれた回答板の指差しで行います。

不正解もしくは無回答の課題一つにつき60秒がペナルティとして所要時間に加算されます。



コントロールのイラスト

DP=ディシジョンポイント



タイムコントロールのイラスト